ROCK PAINT

ユカロック2000番級

082ライン

建物用床塗料　二液型エポキシ系

■特長

・耐薬品性、耐油性、耐水性にすぐれています。
・塗膜は硬く、耐磨耗性にすぐれています。
・エポキシ特有の強力な付着力を発揮します。
・防塵、防水効果が得られます。
・原料に鉛やクロムなどの重金属を配合していません。

■被塗物素材

・コンクリート、モルタル床面

■製品要綱

種類・色		しろ、常備色（6色）および各色
主な用途		研究室、食堂、厨房、洗面所、化学工場、塗装工場などの屋内床（ただし、居室を除く）
容量		主剤 ： 12kg、　硬化剤 ： 4kg
配合比		主剤 ： 硬化剤 ＝ 3 ： 1
標準塗付量(kg/㎡・回)		0.18～0.25
標準塗布面積(㎡/16kgセット・回)		60～90
希釈剤		エポキシシンナー
希釈割合（重量%）	ハケ・ローラー	10～20
	エアレス	―
標準塗装回数		2
可使時間		（10℃）20時間　（23℃）8時間　（30℃）6時間
指触乾燥時間		（10℃）4時間　（23℃）2時間　（30℃）2時間
塗り重ね可能時間		（10℃）16時間以上7日以内　（23℃）8時間以上7日以内　（30℃）6時間以上7日以内
歩行可能時間		（10℃）48時間以上　（23℃）24時間以上　（30℃）20時間以上
光沢		つや有り
特化則該当物質		主剤 ： エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン 硬化剤 ： エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン
有機溶剤表示		主剤 ： 第２種有機溶剤等 硬化剤 ： 第２種有機溶剤等
消防法による危険物区分		主剤 ： 第４類　第一石油類（非水溶性） 硬化剤 ： 第４類　第一石油類（非水溶性）
材工価格（2025年1月現在）		¥2,750.-/㎡（平滑仕上げ・当該製品のみ・300㎡以上）

■使用上の注意事項

・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、エフロレッセンス、レイタンス、はがれかかった塗膜は取り除いてください。
・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
・塗料全体をよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、ｐH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
・新しいコンクリートは打設後約1カ月以上は養生期間をとり、発生したエフロレッセンス、レイタンス等を＃60程度のサンドペーパーで削り洗浄してください。
・屋外セメント系素地に段差・巣穴・ひび割れなどがある場合は、セメントフィラーを用いて平滑にしてください。
・雨がかりが無い屋内コンクリート床面は打設後数年経過してもｐHが高い場合があります。屋内塗装の場合はｐHを確認し、強アルカリ性の場合は下塗り塗装してください。推奨下塗りについては当社までお問い合わせください。
・水の溜まる所の塗装は避けてください。
・ワックスを使用している床面は付着性を損ないますので、ワックス剥離剤などで除去し、水洗い、乾燥を十分に行った後、塗装してください。
・旧塗膜の種類や劣化状況によっては塗装時に旧塗膜を侵してちぢみ等が起こる場合があります。旧塗膜が分からない場合は事前に試し塗りを行ってください。
・上塗りに骨材（硅砂6号）を混合することで、滑り止め効果を持たせることができます。
・一度に厚塗りせず、たまりが発生しないように均一に塗装してください。塗膜にたまりが出ると乾燥が非常に遅くなり、膨れや剥離の原因になるほか、水のかかる場所では白化する場合がありますのでご注意ください。
・歩行可能時間は塗装時の素地の状態、気象条件、塗付量などによって異なる場合があります。
・施工後、ゴムホース、タイヤなど可塑剤を含むものを長時間接すると、粘着性が生じるため、置かないでください。
・車両通行可能時間(屋外72時間以上[23℃])は塗装時の素地の状態、気象条件、塗付量などによって異なる場合があります。最寄りの営業所にお問い合わせください。
・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
・数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
・希釈および用具の洗浄には必ずエポキシシンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
・硬化剤を配合した塗料は、時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
・夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2023 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2025.01